

「北海道・三陸沖後発地震注意情報」が発表されました

(1) これは、どんな情報ですか？

大きな地震が起きたあと、さらに大きな地震が続いて起きることへの「そなえ」をよびかけるものです

(2) どんなときに出る情報ですか？

基準が定められていて、それを超えるような大きな地震が発生した際に、気象庁で詳細を調査し、発表されます。

過去には、

1963年 択捉南東沖地震 M7.0→M8.5 (18時間後)

2011年 東北地方太平洋沖地震 M7.3→M9.0 (2日後) などがあります

「北海道・三陸沖後発地震注意情報」が発表されました

(3) わたしはどうしたらいいですか？

いますぐ避難する必要はありません。落ち着いて普段の生活を続けましょう。
ただし、**大地震が起きた際にすぐに避難できるようにしておくこと**が大切です

枕元に靴等を置いて寝る



すぐに逃げ出せる
態勢での就寝



非常持出品の
常時携帯



緊急情報の
取得体制の確保

崩れやすいブロック塀等に
近づかない



想定されるリスクから
身の安全の確保



日頃からの
備えの再確認



気象庁「北海道・三陸沖後発地震注意情報が発表されたときの防災対応」より
<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/kuow/jishin/ncqj/nceq/bosai.html>

「北海道・三陸沖後発地震注意情報」が発表されました

(5) スカウト活動はどうしたらいいですか？

活動をすぐ中止する必要はありません。しかし、地震や津波、また、地震の揺れがもたらす土砂災害の発生リスクを考慮し、**危険な場所での活動は予定を変更するよう**にしましょう。また、活動中に巨大地震が発生した場合に備えて、**万が一の際の行動指針を保護者と共有する**など、備えておきましょう。

大切なことは、

- ①**落ち着いて、平常の暮らしを続けること**
- ②**普段よりも、「そなえ」への意識を高め、実行すること** です

また、自分だけでなく、周囲の人々にも働きかけを行い、リスクの軽視や過度の不安に陥ることがないようにしましょう